

# いもりの里で冬見られる鳥 (2015年11月-2016年2月)



**シジュウカラ**(街中でもよく見かける)  
♪: ツツピー ツツピー  
スズメより少し小さい  
秋冬にはコゲラやエナガと混群で移動



**コゲラ**(日本で一番小さなキツツキ)  
♪: ギーツ ギーツ(ドアのきしむ音)  
スズメ大  
1-2羽で行動



**エナガ**(柄が長いひしゃく)  
♪: ジュルジュル  
スズメより小さい  
秋冬にはほかの鳥ともよく群れる



**メジロ**  
♪: チーチュルチルチューなどにぎやか早口  
スズメより小。ウメ、サクラなどの花蜜。庭にミカンなどを置くとやってくる。数



**ジョウビタキ**(メス)  
♪: ヒツヒツ  
スズメ大 今冬はメスのみ  
なわばり意識が強い 単独



**ルリビタキ**(メス)  
♪: ヒツヒツと鳴く/ガッ ガッと小さな鳴き声もだす。今冬は見かけない。  
スズメよりやや小さい 単独



**カシラダカ**(頭が特徴 頭高)  
♪: チッ チッと細い声  
スズメ大  
十数羽で群れる。地面の種を食べる。驚くと近くの木々の枝に逃げる



**シメ**(太って少々人相が悪い)  
♪: あまり鳴かない(チチッ)  
スズメ大だが太い  
落葉樹の種子を食べる 1-数羽で行動



**モズ**(オス)  
♪: 秋は高鳴きキー、キキキイ(大声)  
スズメよりやや大  
とまっているとき尾をくるくる回す  
単独  
小動物を捕らえる小さな猛禽



**ツグミ**  
♪: 飛び立つときキョンキョンキョン  
スズメより二回り大きい  
冬鳥の代表。今冬2羽いもりの里の田んぼにいる



**ヒヨドリ**  
♪: ピーヨ ピーヨと鋭い鳴き声  
スズメより二回り大でスマート  
街中でもよく見られる 数羽で群れる



**セグロセキレイ**  
♪: ジージー、ジージーと濁った鳴き声  
水辺に多い 1-数羽で行動  
(ハクセキレイは街中でも見られる)



**カワセミ(オス)**  
 ♪:ピピピピとエサを捕りながら高い声でよく鳴く。スズメより小さい。  
 今冬はほとんど見ない 単独



**カケス**  
 ♪:ギャー ギャーとうるさく鳴く  
 ハト大(カラスの仲間) 数羽で群れる  
 飛ぶときはふわふわと一羽ずつ



**キジバト**  
 ♪:デッデポーポ  
 畑や農耕地に群れている。  
 オオタカによく襲われる



**オオタカ (幼鳥)**  
 眉の白い線が特徴  
 幼鳥は茶色で縦のしま模様  
 (いもりの里の奥の竹やぶにて)



**ハイタカ (メス)**  
 オオタカとよく似ているが一回り小さい  
 いもりの里でもたまにみられる  
 (いもりの里の奥の池近くにて)



**トビ**  
 下から見ると黒っぽく大きい、翼角に白斑。尾羽の先が丸くならない  
 小貝川や田んぼにいる。目は黒目



**ノスリ**  
 冬の代表的なタカ  
 翼の幅広い、尾羽は短く丸い。  
 横に対して縦は短い。お腹の茶色の帯が特徴。翼角は黒く、目は黒目



**オオタカ**  
 美しいタカ班(横じま)だが、下から見るとほとんど白。  
 翼は短く胴体は丸く流線形  
 過眼線が目立つ



**ノスリとオオタカの比較**  
 翼の長さがかかなり違うため、オオタカが小さく見える

上記以外でいもりの里で確認できた鳥: サシバ、アオサギ、チュウダイサギ、アカゲラ、アオジ、ホオジロ、スズメ、ヤマガラ、キビタキ、ウソ、キセキレイ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ツバメ、オオヨシキリ、タシギ、コジュケイ、カルガモ、キジ、ゴイサギ、ハシブトガラス、